

地域公共交通の基本理念

○まちづくりを支援する持続可能な公共交通体系の確立

公共交通を地域の生活交流の基盤の一つとして位置づけ、持続可能で利便性の高い公共交通体系の確立を目指します。

重点施策

- バス路線の幹線・支線体系への再編
- 西条市等の町外との連携
- 結節拠点の整備
- ダイヤ調整
- バス停位置の調整
- 有償ボランティア輸送
- フリー乗降制の導入
- スクールバスの一般混乗

地域公共交通の連携計画の目標

公共交通体系整備の基本方針	連携計画の目標
①持続可能な公共交通システムの確立 ・より多くの人に効率的なサービスが可能な公共交通の確立	①年間の公共交通利用者数の1割増 ・現況値：既存データ、今回調査結果 ・目標値の確認：定期的に調査を実施
②利用しやすい公共交通システムの確立 ・生活基盤交流としての公共交通の確立	②利用者の満足度アップ：73%→80% ・現況値：今回のアンケート結果 ・目標値の確認：定期的にアンケートを実施
③公共交通を育てる枠組み・仕組みの確立 ・自ら主体的に公共交通を育てる枠組み・仕組みの確立	③サポータークラブ会員数：1,000名

計画の詳細は、いの町ホームページに掲載していますので是非ご覧ください。

問い合わせ 総務課 電話 893-1113



第16回 いの町体育会長杯 スカッシュバレー大会開催

職場、学校関係、友人同士など、たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。初心者の方もお気軽に。良い汗を流してストレス解消を…！



地域公共交通の基本方針

①持続可能な公共交通システムの確立

今後一層人口減少、高齢化が進展する中においても、交通需要に弾力的に対応しつつ、より多くの人に効率的なサービスが可能となる公共交通システムの確立を図ります。

②利用しやすい公共交通システムの確立

各手段の連携を強化するとともに、分かりやすさ、使いやすさの向上を図り、地域の生活交流の基盤としての公共交通システムの確立を図ります。

③公共交通を育てる枠組み・仕組みの確立

地域の人々が公共交通を必要不可欠なものとして認識し、自ら主体的に公共交通を育てる枠組み・仕組みの確立を図ります。